

令和5年度 上半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

令和5年 4月 1日から

令和5年 9月30日まで

四国中央市水道局

目 次

令和5年度上半期（令和5年4月1日～令和5年9月30日）の 業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	1

前年度の決算の状況

3	令和4年度四国中央市工業用水道事業会計決算の状況	2
	(1) 概要	2
	(2) 決算報告書	3
	(3) 損益計算書	7
	(4) 剰余金計算書	8
	(5) 貸借対照表	9
	(6) 決算に関する注記	11

1 事業の概況（令和5年9月30日現在）

	給水事業所数	上半期総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	33 工場	47,442,750 m ³	259,250 m ³
柳瀬工業用水道	18 工場	38,356,800 m ³	209,600 m ³
富郷工業用水道	26 工場	19,175,860 m ³	104,786 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	上半期執行額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,075,400,000	525,165,492	48.8
営業収益	1,046,557,000	524,722,000	50.1
うち給水収益	1,043,740,000	524,722,000	50.3
営業外収益	28,833,000	443,492	1.5
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	204,500,000	101,917,674	49.8
営業収益	202,659,000	101,815,276	50.2
うち給水収益	202,523,000	101,815,276	50.3
営業外収益	1,831,000	102,398	5.6
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,246,100,000	1,061,268,423	47.3
営業収益	2,123,607,000	1,061,020,400	50.0
うち給水収益	2,104,994,000	1,061,020,400	50.4
営業外収益	122,483,000	248,023	0.2
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,526,000,000	1,688,351,589	47.9
新宮工業用水道事業費用	873,100,000	280,458,905	32.1
営業費用	805,628,000	280,443,245	34.8
営業外費用	65,014,000	15,660	0.0
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,348,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	131,500,000	36,630,356	27.9
営業費用	116,556,000	35,444,290	30.4
営業外費用	12,488,000	1,186,066	9.5
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,346,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,823,400,000	312,151,240	17.1
営業費用	1,509,068,000	233,019,428	15.4
営業外費用	312,207,000	79,131,812	25.4
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,015,000	0	0.0
支出合計	2,828,000,000	629,240,501	22.3

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	上半期執行額 (B) 円	執行率 (B/A) %
建設改良費	146,125,000	8,514,000	5.8
企業債償還金	1,333,508,000	1,116,549,833	83.7
予備費	3,367,000	0	0.0
支出合計	1,483,000,000	1,125,063,833	75.9

3 令和4年度四国中央市水道事業会計決算の状況

(1) 概要

1. 総括事項

ア 業務関係

1日当たり給水能力591,600m³に対する年度末契約給水量は573,420m³で契約率は96.93%、契約件数は37工場となっています。なお本年度は、異常渇水の影響を受け7月4日には3ダム合計の確保率が過去2番目の低さとなる15.1%を記録するなど、296日間の長く厳しい節水を余儀なくされました。

イ 経理関係

(ア) 収益的収支関係

本年度は、前年度に比べ純利益は50百万円増の962百万円を計上しており安定した経営を継続しています。今後も施設の投資計画に基づき老朽化対策や耐震化対策を進め安定供給を目指してまいります。

(イ) 資本的収支関係

本年度の収入はなく、支出額は1,067百万円で差引収入不足額1,067百万円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、建設改良積立金、過年度分・当年度分損益勘定留保資金で補填しています。

(契約率、純利益の推移)

	H30	R1	R2	R3	R4
契約率 (%)	96.90	97.02	97.02	97.02	96.93
純利益 (百万円)	1,060	828	883	912	962

2. 経営指数に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は前年度比3.36ポイント増の142.94%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は前年度比4.22ポイント増の145.05%となり、前年度と同様、事業に必要な費用を給水収益で賄っている状況です。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.37ポイント増の62.59%となりました。将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設更新を行ってまいります。

(経営指数の推移)

	H30	R1	R2	R3	R4
経常収支比率 (%)	144.67	134.44	137.87	139.58	142.94
料金回収率 (%)	146.54	135.64	139.20	140.83	145.05
有形固定資産減価償却率 (%)	58.48	58.94	59.94	61.22	62.59

(2)決算報告書

令和4年度四国中央市工業用

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出額 に係る財源充当額
	円	円	円
第1款 新宮工業用水道事業収益	1,073,200,000	0	0
第1項 営 業 収 益	1,045,304,000	0	0
第2項 営 業 外 収 益	27,886,000	0	0
第3項 特 別 利 益	10,000	0	0
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	204,000,000	0	0
第1項 営 業 収 益	202,112,000	0	0
第2項 営 業 外 収 益	1,878,000	0	0
第3項 特 別 利 益	10,000	0	0
第3款 富郷工業用水道事業収益	2,240,800,000	0	0
第1項 営 業 収 益	2,118,366,000	0	0
第2項 営 業 外 収 益	122,424,000	0	0
第3項 特 別 利 益	10,000	0	0
合 計	3,518,000,000	0	0

支 出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に 基 づ いて 支 出 した 額
	円	円	円	円	円
第1款 新宮工業用水道事業費用	741,700,000	0	0	0	0
第1項 営 業 費 用	674,956,000	0	0	0	0
第2項 営 業 外 費 用	64,735,000	0	0	0	0
第3項 特 別 損 失	110,000	0	0	0	0
第4項 予 備 費	1,899,000	0	0	0	0
第2款 柳瀬工業用水道事業費用	142,800,000	0	0	0	0
第1項 営 業 費 用	124,171,000	0	0	△44,772	0
第2項 営 業 外 費 用	16,664,000	0	0	44,772	0
第3項 特 別 損 失	110,000	0	0	0	0
第4項 予 備 費	1,855,000	0	0	0	0
第3款 富郷工業用水道事業費用	1,812,500,000	0	0	0	0
第1項 営 業 費 用	1,487,896,000	0	0	0	0
第2項 営 業 外 費 用	322,674,000	0	0	0	0
第3項 特 別 損 失	110,000	0	0	0	0
第4項 予 備 費	1,820,000	0	0	0	0
合 計	2,697,000,000	0	0	0	0

水道事業会計決算報告書

額	決算額	予 算 額 に 比 べ の 増 減	備 考
合 計			
円	円	円	
1,073,200,000	1,068,665,602	△4,534,398	仮受消費税及び地方消費税額 95,044,819円
1,045,304,000	1,042,196,280	△3,107,720	
27,886,000	26,469,322	△1,416,678	
10,000	0	△10,000	
204,000,000	203,816,778	△183,222	仮受消費税及び地方消費税額 18,381,400円
202,112,000	201,975,402	△136,598	
1,878,000	1,841,376	△36,624	
10,000	0	△10,000	
2,240,800,000	2,236,697,517	△4,102,483	仮受消費税及び地方消費税額 192,211,897円
2,118,366,000	2,114,119,883	△4,246,117	
122,424,000	122,577,634	153,634	
10,000	0	△10,000	
3,518,000,000	3,509,179,897	△8,820,103	仮受消費税及び地方消費税額 305,638,116円

額			決算額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	不用額	備 考
小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	合 計				
円	円	円	円	円	円	
741,700,000	0	741,700,000	675,394,013	0	66,305,987	仮払消費税及び地方消費税 31,999,505円
674,956,000	0	674,956,000	612,295,074	0	62,660,926	
64,735,000	0	64,735,000	63,098,939	0	1,636,061	
110,000	0	110,000	0	0	110,000	
1,899,000	0	1,899,000	0	0	1,899,000	
142,800,000	0	142,800,000	110,747,249	0	32,052,751	仮払消費税及び地方消費税 4,442,719円
124,126,228	0	124,126,228	94,038,477	0	30,087,751	
16,708,772	0	16,708,772	16,708,772	0	0	
110,000	0	110,000	0	0	110,000	
1,855,000	0	1,855,000	0	0	1,855,000	
1,812,500,000	0	1,812,500,000	1,760,565,349	0	51,934,651	仮払消費税及び地方消費税 39,606,572円
1,487,896,000	0	1,487,896,000	1,442,010,877	0	45,885,123	
322,674,000	0	322,674,000	318,554,472	0	4,119,528	
110,000	0	110,000	0	0	110,000	
1,820,000	0	1,820,000	0	0	1,820,000	
2,697,000,000	0	2,697,000,000	2,546,706,611	0	150,293,389	仮払消費税及び地方消費税 76,048,796円

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額に 係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
第1款 資本的収入	円 2,880,000	円 0	円 2,880,000	円 0
第1項 負担金	2,880,000	0	2,880,000	0

支 出

区 分	予 算				地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	営 第 規 定 の 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	小 計			
第1款 資本的支出	円 1,070,000,000	円 0	円 0	円 1,070,000,000	円 0	円 0	
第1項 新宮工業用水道 事業建設改良費	0	0	0	0	0	0	
第2項 柳瀬工業用水道 事業建設改良費	1,200,000	0	0	1,200,000	0	0	
第3項 富郷工業用水道 事業建設改良費	0	0	0	0	0	0	
第4項 企業債償還金	1,066,234,000	0	0	1,066,234,000	0	0	
第5項 予備費	2,566,000	0	0	2,566,000	0	0	

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額944,800,378円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支104,721,699円、当年度分損益勘定留保資金318,333,844円で補てんした。

額		合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 較 増 減	備 考
継 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額					
円	円	円	円	円	
0	2,880,000	1,892,880	△987,120	仮受消費税及び地方消費税	
0	2,880,000	1,892,880	△987,120	172,080	

額	合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
			地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円	
1,070,000,000	81,673,980	0	0	0	988,326,020	仮払消費税及び地方消費税 1,543,703円	
0	0	0	0	0	0	仮払消費税及び地方消費税 14,700円	
1,200,000	940,952	0	0	0	259,048	仮払消費税及び地方消費税 1,449,300円	
0	0	0	0	0	0	仮払消費税及び地方消費税 79,703円	
1,066,234,000	80,733,028	0	0	0	985,500,972		
2,566,000	0	0	0	0	2,566,000		

調整額1,371,623円、減債積立金507,454,012円、建設改良積立金12,919,200円、過年度分損益勘定留保資金

(3)損益計算書

令和4年度四国中央市工業用水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	3,039,503,562		
(2) 受託管理収益	13,488,771		
(3) その他営業収益	0	3,052,992,333	
2 営業費用			
(1) 原水費	720,929,443		
(2) 配水及び給水費	159,028,342		
(3) 総係費	34,573,681		
(4) 減価償却費	1,157,725,436		
(5) 資産減耗費	38,730		
(6) その他営業費用	0	2,072,295,632	
営業利益			980,696,701
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	655,438		
(2) 受託管理収益	2,927,273		
(3) 長期前受金戻入	146,268,326		
(4) 雑収益	698,497	150,549,534	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	168,858,483		
(2) 雑支出	7	168,858,490	△18,308,956
経常利益			962,387,745
5 特別利益			
(1) その他特別利益	0		
6 特別損失			
(1) その他特別損失	0	0	0
当年度純利益			962,387,745
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			522,125,560
当年度未処分利益剰余金			1,484,513,305

(4)剰余金計算書

令和4年度四国中央市工業用水道事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰余金						資本合計
		資本剰余金		利益剰余金				
		その他 資本剰余金	資本剰余 金合計	減債 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余 金合計	
前年度末残高	14,148,422,343	138,881,137	138,881,137	72,475,426	2,134,211,460	1,432,750,700	3,639,437,586	17,926,741,066
前年度処分額	520,373,212	0	0	567,361,349	345,016,139	△ 1,432,750,700	△ 520,373,212	0
議会の議決による処分額	520,373,212	0	0	567,361,349	345,016,139	△ 1,432,750,700	△ 520,373,212	0
減債積立金の積立て	0	0	0	567,361,349	0	△ 567,361,349	0	0
建設改良積立金の積立て	0	0	0	0	345,016,139	△ 345,016,139	0	0
自己資本金への組入れ	520,373,212	0	0	0	0	△ 520,373,212	△ 520,373,212	0
処分後残高	14,668,795,555	138,881,137	138,881,137	639,836,775	2,479,227,599	(繰越利益剰余金) 0	3,119,064,374	17,926,741,066
当年度変動額	0	0	0	△ 521,270,149	△ 855,411	1,484,513,305	962,387,745	962,387,745
減債積立金の取崩	0	0	0	△ 521,270,149	0	521,270,149	0	0
建設改良積立金の取崩	0	0	0	0	△ 855,411	855,411	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	962,387,745	962,387,745	962,387,745
当年度末残高	14,668,795,555	138,881,137	138,881,137	118,566,626	2,478,372,188	当年度未処分利益剰余金 1,484,513,305	4,081,452,119	18,889,128,811

令和4年度四国中央市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	14,668,795,555	138,881,137	2,596,938,814	1,484,513,305
議会の議決による処分額	522,125,560	0	962,387,745	△ 1,484,513,305
減債積立金の積立て	0	0	476,132,168	△ 476,132,168
建設改良積立金の積立て	0	0	486,255,577	△ 486,255,577
自己資本金への組入れ	522,125,560	0	0	△ 522,125,560
条例による処分額	0	0	0	0
処分後残高	15,190,921,115	138,881,137	3,559,326,559	(繰越利益剰余金) 0

(5)貸借対照表

令和4年度四国中央市工業用水道事業貸借対照表 (令和5年3月31日)

	資 産 の 部			
	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		385,370,696		
ロ 建物	395,937,811			
減価償却累計額	<u>△194,006,399</u>	201,931,412		
ハ 構築物	11,769,895,695			
減価償却累計額	<u>△6,838,449,929</u>	4,931,445,766		
ニ 機械及び装置	1,991,471,587			
減価償却累計額	<u>△1,804,677,659</u>	186,793,928		
ホ 車両運搬具	7,309,071			
減価償却累計額	<u>△4,888,430</u>	2,420,641		
ヘ 工具器具及び備品	77,399,914			
減価償却累計額	<u>△71,578,071</u>	5,821,843		
有形固定資産合計			5,713,784,286	
(2) 無形固定資産				
イ 早明浦ダム使用権		144,335,634		
ロ 新宮ダム使用権		532,154,519		
ハ 富郷ダム使用権		26,565,897,572		
ニ 施設利用権		<u>50,300</u>		
無形固定資産合計			<u>27,242,438,025</u>	
固定資産合計				32,956,222,311
2 流動資産				
(1) 現金預金			5,728,006,282	
(2) 未収金			197,766,360	
(3) 貯蔵品			766,810	
(4) 前払金			0	
(5) その他流動資産			<u>4,000,000</u>	
流動資産合計				<u>5,930,539,452</u>
資産合計				<u><u>38,886,761,763</u></u>

		負 債 の 部		
		円	円	円
3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費等の財源に充 てるための企業債	14,989,619,173	14,989,619,173	
(2)	引 当 金			
イ	特別修繕引当金	126,717,712	126,717,712	
	固 定 負 債 合 計			15,116,336,885
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費等の財源に充 てるための企業債	433,507,118	433,507,118	
(2)	未 払 金			
イ	営 業 未 払 金	15,693,082		
ロ	営 業 外 未 払 金	60,298,300	75,991,382	
(3)	引 当 金			
イ	賞 与 引 当 金	7,362,000	7,362,000	
(4)	その他流動負債		4,000,000	
	流 動 負 債 合 計			520,860,500
5	繰 延 収 益			
	長 期 前 受 金		8,800,452,267	
	収 益 化 累 計 額		△4,440,016,700	
	繰 延 収 益 合 計			4,360,435,567
	負 債 合 計			<u>19,997,632,952</u>
		資 本 の 部		
6	資 本 金			
(1)	資 本 金		14,668,795,555	
	資 本 金 合 計			14,668,795,555
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
イ	その他資本剰余金	138,881,137		
	資 本 剰 余 金 合 計		138,881,137	
(2)	利 益 剰 余 金			
イ	減債積立金	118,566,626		
ロ	建設改良積立金	2,478,372,188		
ハ	当年度未処分利益剰余金	1,484,513,305		
	利 益 剰 余 金 合 計		4,081,452,119	
	剰 余 金 合 計			4,220,333,256
	資 本 合 計			<u>18,889,128,811</u>
	負 債 資 本 合 計			<u>38,886,761,763</u>

(6) 決算に関する注記

1 重要な会計方針に関する注記

(1) たな卸資産の評価方法

イ たな卸資産の評価方法は先入先出法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産の償却方法は、定額法を採用している。

ロ 無形固定資産の償却方法は定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

本市では退職手当組合に加入しており、工業用水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、追加的負担は全額一般会計において措置するため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び共済組合負担金の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

イ 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 その他の注記

(1) 特別修繕引当金に関する経過処置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。